

## 第1回「北東アジアの平和と安全保障に関するパネル(PSNA)」

日時：2016年11月19日(土)～21日(月)

会場：ホテルニュー長崎(11月19日～20日)、東京大学(11月21日)

主催【11月19日～20日】：長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)、核兵器廃絶長崎連絡協議会(PCU-NC)

【11月21日】：長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)、東京大学政策ビジョン研究センター安全保障研究ユニット

### プログラム(案) (2016.10.6現在)

11月18日(金) 到着

11月19日(土)

9:00-09:30 受付

9:30-12:00 特別セッション：研究成果報告「世界と北東アジアの非核化への阻害・促進要因の分析と北東アジアの安全保障に関する研究(RECNA-NEAS)」

(議長：広瀬 訓)

報告1：「非核兵器国の役割」榎本(一橋大)、中村 (RECNA)

報告2：「信頼醸成措置の役割」向(東大)、広瀬 (RECNA)

報告3：「国際的枠組みと科学と技術の役割」堀尾(東大)、鈴木、広瀬

(10:45-11:00 休憩)

特別論評：セルジオ・ソルメスキー(ABACC 長官)(未定)

研究プロジェクトへのフィードバック

12:00-13:15 昼食 (パネルメンバーは別室で会合)

### 【PSNA 会議開始】

13:15-13:30 開会挨拶：梅林宏道 (PSNA 共同議長)

前回までの概要説明：鈴木達治郎 (RECNA)

13:30-15:00 セッション1：PSNA の目標と課題(議長：鈴木達治郎)

綱領 (案)：広瀬 訓(RECNA)

論評：ジャルガルサイハン・エンクサイハン (モンゴル、元大使)

ピーター・ヘイズ (米・豪、ノーチラス研究所)

梅林宏道

15:00-15:30 休憩

15:30-17:30 セッション3：北東アジアにおける安全保障—課題と展望

(議長：ピーター・ヘイズ)

基調講演：ジョンイン・ムン(韓国、延世大学)

論評：川崎方啓大使(外務省軍縮不拡散・科学部審議官) (TBC)

ジェフリー・ルイス (米、ジェームズ・マーティン不拡散研究センター東アジア不拡散プログラムディレクター)

ディンリ・シェン(中国、復旦大学)

ランディ・ライデル(平和首長会議専門委員)

18:00-20:00 レセプション/夕食

挨拶：長崎県 (未定)、長崎市 (時間未定)

スピーカー：川崎方啓大使(外務省軍縮不拡散・科学部審議官)

**11月20日(日)**

9:00-10:30 セッション4：北東アジアの民生用核燃料サイクル

(議長：太田昌克(共同通信社))

スピーカー：フランク・フォン・ヒッペル(米、プリンストン大学)

論評：ボンゲン・チョン(韓国、外交安保研究院(IFANS))

ツウンチャン・パン(中国、パグウォッシュ会議評議員)

10:30-10:45 休憩

10:45-11:45 セッション5：PSNA について

(議長：マイケル・ハメル＝グリーン、豪、PSNA 共同議長)

論評：アレクサンダー・I・ニキーチン (ロシア、モスクワ国際問題研究所)

ジェジュン・ソ(国際基督教大学)

11:45-12:00 閉会挨拶：モートン・H・ハルペリン (PSNA 共同議長)

12:30-13:30 記者会見(PSNA 共同議長[ハルペリン、ハメル＝グリーン、梅林]

調、鈴木)

**【PSNA 会議終了】**

-----  
14:30-16:30 公開シンポジウム「核の脅威にどう対処すべきか—北東アジアの非核化と安

全保障」(於：長崎原爆資料館ホール)

開会挨拶：鈴木達治郎

主催者挨拶：片峰 茂 (長崎大学学長)、他

基調講演：ジェフリー・ルイス

パネル討論 (モデレーター：広瀬 訓)

ジェフリー・ルイス

マイケル・ハメル＝グリーン

ディンリ・シェン

モートン・H・ハルペリン

黒沢 満(大阪女学院大学)

質疑応答

閉会挨拶：調 漸

長崎発

---

## 11月21日(月)

14:00-16:00 公開シンポジウム IN 東京 (於：東京大学)

「核の脅威にどう対処すべきか—北東アジアの非核化と安全保障」

(共催：東京大学政策ビジョン研究センター安全保障研究ユニット)

開会挨拶：藤原帰一 (東京大学)

基調講演：モートン・H・ハルペリン

パネル討論 (モデレーター：藤原帰一)

モートン・H・ハルペリン

マイケル・ハメル＝グリーン

ジェフリー・ルイス

村上顯樹(外務省軍縮不拡散・科学部軍備管理軍縮課課長)

質疑応答

閉会挨拶：鈴木達治郎